

つくばみらい News!

サントリー地域文化賞受賞

綱火保存連合会

地域の文化向上に顕著な貢献をした個人・団体を顕彰する「サントリー地域文化賞」を、このほど市綱火保存連合会が受賞し、7月28日に都内ホテルで行われた贈呈式に出席しました。

サントリー地域文化賞は、(助) サントリー文化財団が全国の優れた文化活動をしている個人や団体を顕彰することを目的に、1979年に創設されました。30回目となった今年も、市綱

火保存連合会のほか、千葉県香取市の「佐原囃子保存会」、大阪府八尾市の「八老劇団」など、全国で5つの団体が受賞しました。

綱火は、毎年8月23日に高

た。

今後とも、「綱火」の火が消えることがないよう、市をあげて2つの団体をバックアップしてまいります。



受賞した市綱火保存連合会の皆さん

岡地区(高岡流)、同24日に小張地区(小張松下流)の、それぞれの愛宕神社で奉納される神事として行われています。この民俗文化財を保存・伝承してきたのが「小張松下流綱火保存会」と「高岡流綱火更進団」です。1976年には、両団体ともに国の重要無形民俗文化財に指定されまし

県人会で市をPR!

市および市観光協会で、7月10日都内で行われた「茨城県人会連合会」の総会で、県内外から訪れた出席者に対し、市のPRを積極的に行いました。茨城県人会は、首都圏で活躍する茨城県の出身者らで組織する会



特設ブースで特産品「やわら三万石」を配りながら、市をPR

で、総会当日は、県人会会員や国会議員など約500人が出席する中、連合会設立40周年の記念式典と祝賀会が開かれました。

会場には、茨城県の事業や特産品などを紹介する展示コーナーがあり、市でも特設ブースを設け、特産品の日本酒「やわら三万石」を配りながら、綱火をはじめとする市の観光や企業誘致制度のPRを行いました。